

東京湾海況情報 17-08

東京湾水質調査結果(平成17年11月分)

平成17年11月16日
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 〒293-0042 富津市小久保3091
 TEL 0439-65-3071 FAX 0439-65-3072

E-mail futtsu-gk@mz.pref.chiba.jp

東京湾水質調査結果(平成17年11月分)

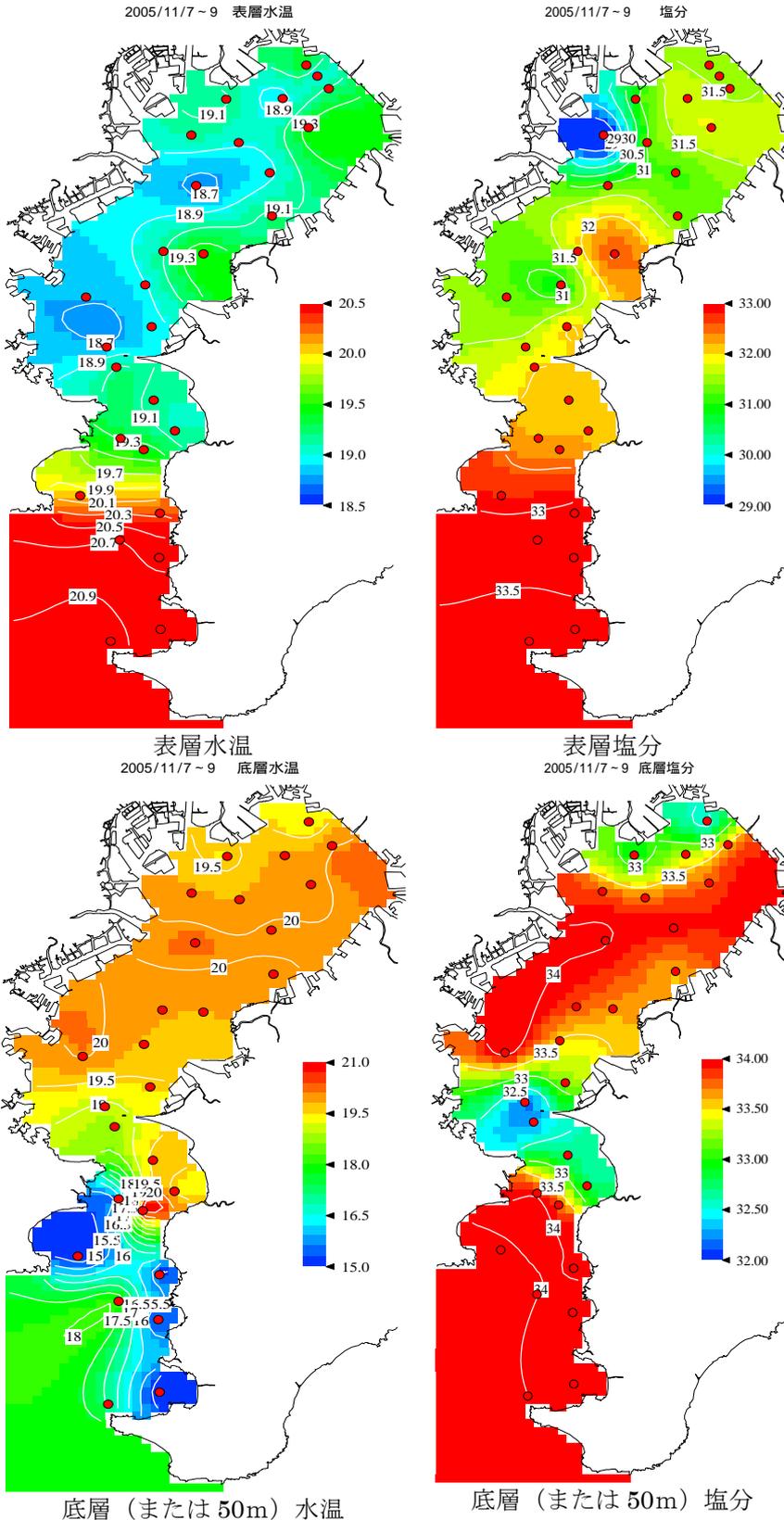


図1 東京湾の水温・塩分分布

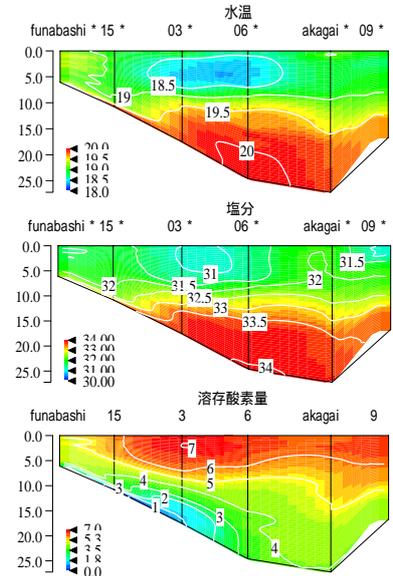


図2 内湾の鉛直分布

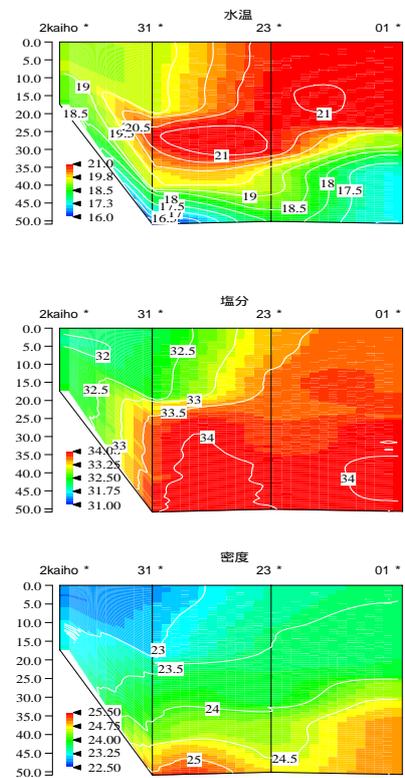


図3 内房海域の鉛直分布

2005/11/7~9 透明度

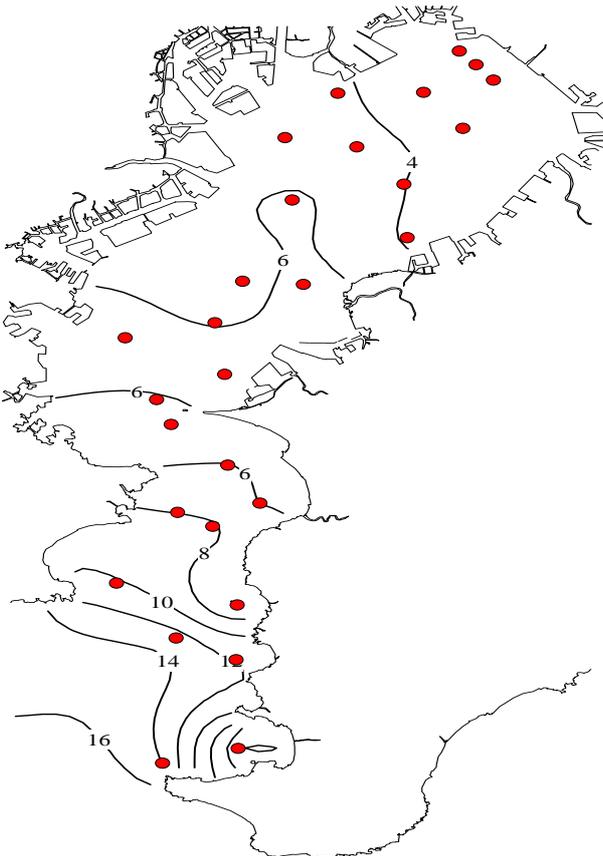


図4 透明度

2005/11/7 溶存酸素量

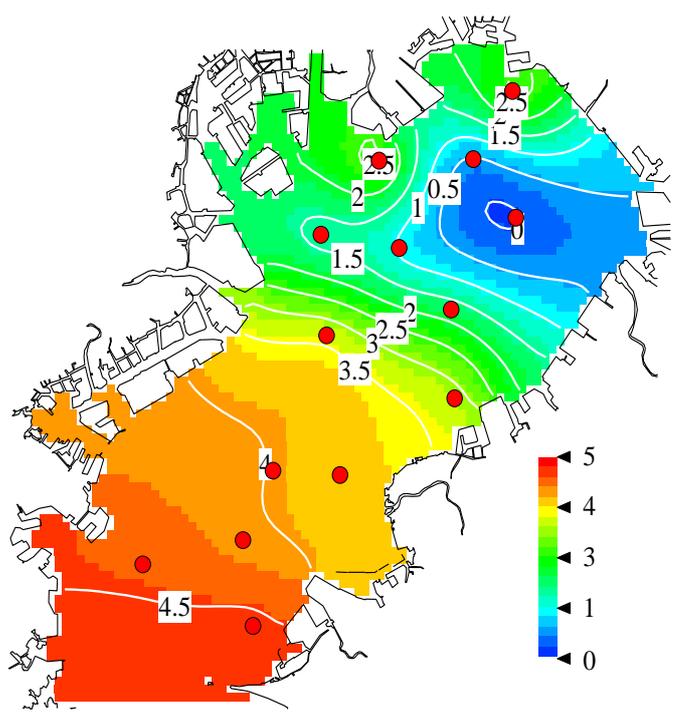
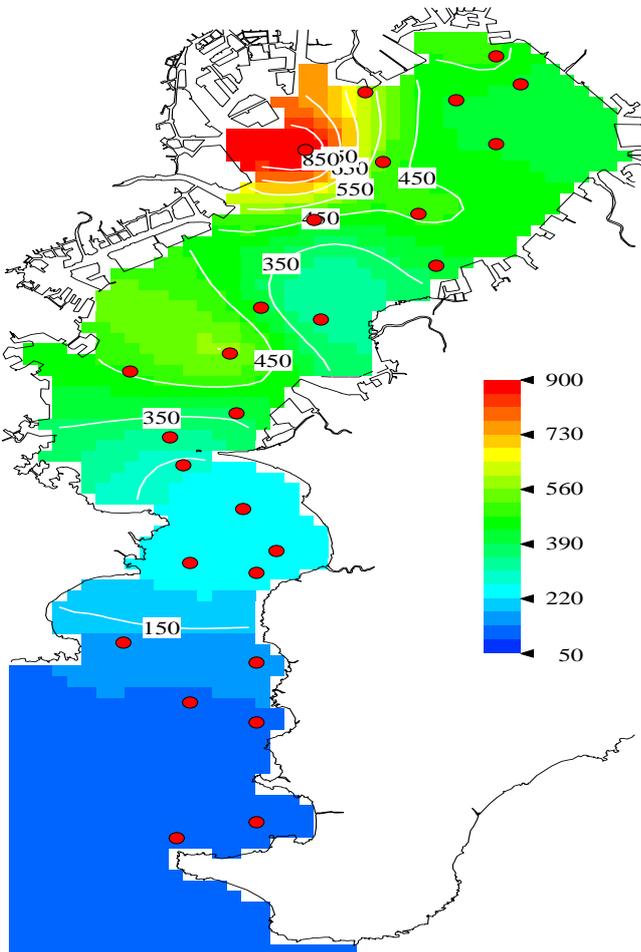


図5 底層のDO分布 (mg/l)

2005/11/7~9 DIN



2005/11/7~9 PO4-P

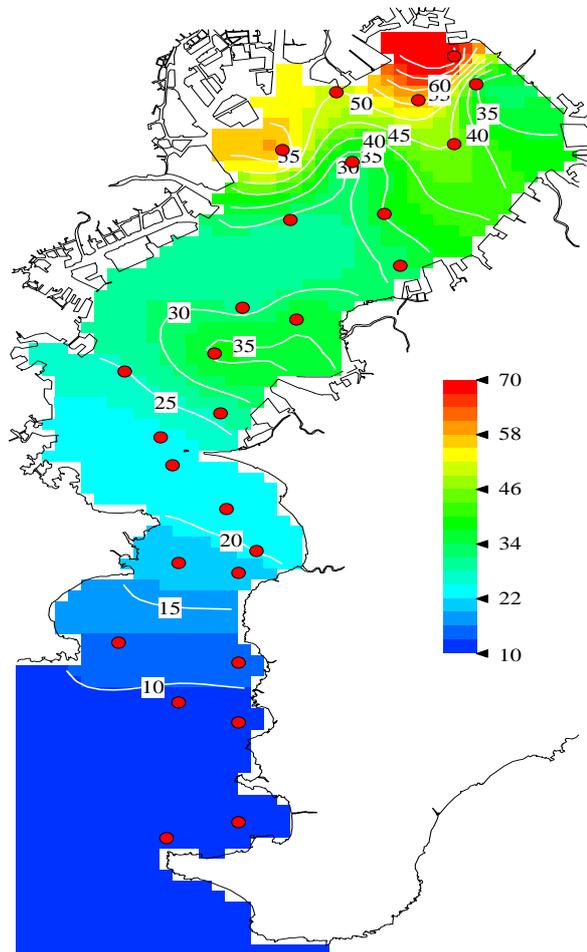


図6 表層の栄養塩

水温・塩分の状況（図1～3，表1）

表層の水温は、内房の南部を除いて、内房・内湾とも20℃以下に低下してきました。内湾はほぼ平年並みからやや高め、内房海域では平年並みからやや低めでした。また、内湾表層の塩分は、前日の降雨の影響で東京港前面で30‰以下と低かった他は、平年並みからやや高め、内房では平年並みからやや低めとなっていました。内湾底層付近には水温20℃、塩分33.5‰以上の水塊が認められます。

赤潮の状況

今回の調査では浦安～姉ヶ崎にかけての内湾北部で赤潮傾向となっていました。優占種は渦鞭毛藻のプロロセントラム (*Prorocentrum* sp.) と珪藻のキートケロス (*Chaetoceros* sp.) でした。その他の海域ではキートケロス (*Chaetoceros* sp.) が主体でしたが、濃度は低く、透明度も5～6m以上となっていました。

「千葉県赤潮の目安（内湾）は…色：オリーブ～褐色，溶存酸素の飽和度：150%以上，透明度：1.5m以下，pH：8.5以上，クロロフィルa量：50μg/l以上としています。」

栄養塩類（図6，表1）

窒素、リン酸態リンとも10月に比べ、増加してきております。窒素（DIN）は内湾南部でやや低いもののその他の海域では、ほぼ平年並みとなっています。また、リン酸態リンは内湾全域で20μg/l以上と平年並みになっていました。（表1を参照して下さい）

貧酸素水塊の状況（図2，5，表1）

10月の観測時に、アクアライン付近の底層に見られた貧酸素水塊はさらに縮小しました。11月中には解消するものと思われます。なお水産総合研究センターでは溶存酸素量2.5ml/l（酸素飽和度約50%）以下を貧酸素水として扱っています。

黒潮の流路

11月15日の一都三県漁海況速報によると、「黒潮は遠州灘沖の33°20Nから三宅島付近を東流した後、房総沖を東北東に流れている模様。相模湾には暖水が波及、房総沖は黒潮がやや離岸した。」となっており、流型はN型となっています。大島西水道から相模湾に差し込みがみられますが、東京湾への暖水の顕著な影響は無いものとおもわれます。

表1. 主な調査点の水質調査結果（表層）

調査点	透明度	水温	塩分	pH	底層のDO (ml/L)	溶存無機 態窒素 (μg/l)	リン酸 態リン (μg/l)	アンモニア 態窒素 (μg/l)	クロロフィ ルa量 (μg/l)
内湾	船橋	2.7 (3.1)	19.3 (18.1)	31.43 (31.15)	8.1 (8.1)	2.7 (4.2)	469 (540)	74 (61)	72 (181)
	st.15	2.9 (5.2)	18.8 (18.1)	31.68 (30.71)	8.3 (8.2)	0.3 (3.6)	405 (546)	56 (33)	31 (109)
	st.3	4.7 (4.8)	18.9 (17.9)	30.92 (30.51)	8.4 (8.2)	0.9 (3.1)	502 (625)	30 (32)	24 (162)
	st.6	6.2 (5.5)	18.6 (18.1)	31.17 (31.10)	8.3 (8.2)	3.3 (3.3)	434 (536)	28 (31)	19 (147)
	st.9	6.0 (6.7)	18.9 (18.2)	30.88 (31.06)	8.3 (8.2)	4.1 (4.1)	546 (491)	36 (29)	45 (81)
	盤洲Cブイ	3.8 (4.9)	19.2 (19.1)	31.26 (31.64)	8.4 (8.2)	3.2 (3.4)	385 (429)	31 (34)	20 (81)
	st.8	6.5 (5.5)	19.4 (18.3)	32.52 (30.45)	8.3 (8.2)	3.8 (3.6)	280 (435)	34 (32)	20 (71)
	富津ベタ	7.3 (6.1)	18.9 (18.7)	32.06 (31.14)	8.3 (8.1)	4.9 (3.9)	361 (454)	26 (29)	20 (39)
	第2海ほ下	5.0 (6.1)	19.1 (18.8)	32.00 (32.55)	8.3 (8.2)	5.1 (2.9)	232 (290)	21 (23)	19 (50)
	st.31	8.0 (8.5)	19.3 (19.1)	32.15 (32.79)	8.3 (8.2)	2.9 (2.65)	215 (265)	18 (20)	22 (38)
内房海域	st.23	13.0 (13.3)	20.7 (20.9)	33.31 (34.11)	8.3 (8.3)	3.4 (8.0)	85 (90)	9 (8)	17 (21)
	st.1	14.0 (14.7)	20.9 (21.4)	33.61 (34.14)	8.2 (8.3)	3.3 (8.3)	75 (61)	8 (6)	22 (20)
	st.10 (下洲沖)	6.0 (7.5)	19.1 (19.1)	32.10 (32.95)	8.3 (8.2)	4.7 (2.31)	223 (231)	21 (21)	23 (38)
	st.12 (湊沖)	6.0 (7.0)	19.0 (19.0)	32.12 (33.05)	8.3 (8.2)	4.8 (2.23)	216 (223)	21 (18)	21 (35)
	st.22 (保田沖)	6.0 (12.1)	20.2 (20.8)	33.08 (34.06)	8.3 (8.3)	2.8 (8.2)	114 (82)	11 (8)	20 (19)
	st.24 (富浦沖)	12.0 (13.9)	20.6 (21.0)	33.36 (34.17)	8.3 (8.2)	2.9 (6.9)	91 (69)	9 (7)	24 (19)
	st.26	4.0 (13.5)	20.9 (21.2)	33.58 (34.18)	8.3 (8.3)	2.8 (6.4)	60 (64)	7 (7)	20 (20)
	館山湾内								

※透明度, pH, クロロフィルa量の網掛けは赤潮, DOの網掛けは貧酸素水の基準に達していることを示しています

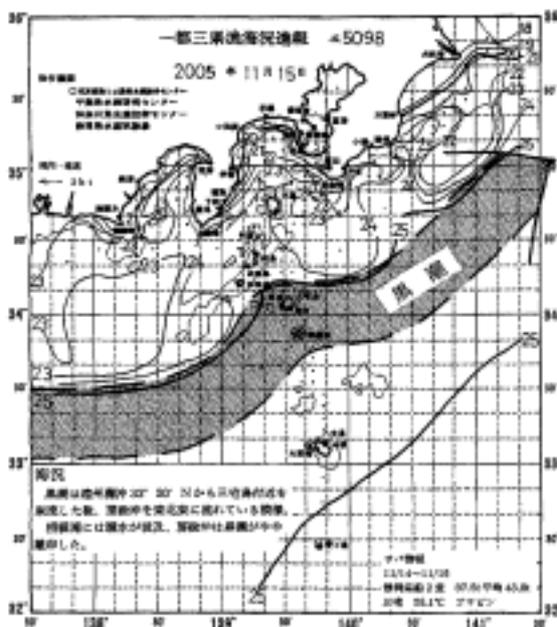


図7 黒潮の動き

資料：東京湾水質調査（11月7日、内湾海域：わかふさ、9日、内房海域：ふさみ丸）の結果ほか、海上保安庁海洋情報部（モニタリングポスト）、東京都環境局、ふさなみ観測資料、一都三県漁海況速報、東京湾口海況図の情報を利用して頂きました。